





## 寒川総合図書館 2019年度事業主要実績 10月-12月

	事業名	内容	時期	参加者	成果
(ア) 利用者高齢化・障がい者への対応	回想サロン	町の高齢者の方を対象に昭和40年代の懐かしい映像や新聞記事を観てクイズに答えたり、思い出を語り合う回想サロンを2回開催しました。大阪万博、ポウリング、カップヌードル、歴代総理、オイルショック等の話題で盛り上がりました。	10月10日 (木) 11月7日 (木)	9名 5名	面識のない住民同士のコミュニケーションの促進ができ、昔を思い出し、語ることによる認知症予防に効果も期待できます。 
	バリアフリー映画会	バリアフリー映画会として「武士の家計簿」を上映しました。町の福祉課から町内の福祉施設を対象にPRしていただき、障がい者優先で募集したところ、7名の申し込みがありました。(うち聴覚障害の方が4名+付き添い、ご家族の方)。その後、一般の受付も行ない、当日は20名の参加となりました。健全者でも耳の遠い高齢者の方には日本語字幕は好評でした。図書館にとってもバリアフリー映画とはどのようなものかを初めて体験することが出来、非常に有益でした。	11月3日 (日)	20名	障がい者イベントを始めて実施し、貴重な経験となった。 
(イ) 若年層の利用促進	乳幼児向けサービス ぬいぐるみお泊り会	子どもたちにお気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加してもらい、ぬいぐるみは図書館に一晚お泊りしてもらい、そのぬいぐるみの図書館での様子の写真をアルバムにして渡すというイベントを実施しました。今回はクリスマスのお話をメインとし、SNSにもぬいぐるみの様子をアップし好評でした。	12月13日 (金) ~14日 (土)	20名	子どもが図書館と本に親しみを感ずる機会作りができました。 
	児童向けサービス 冬のスペシャルおはなし会	クリスマスをテーマにブックトークという本の紹介、絵本の読み聞かせ、サンタの折り紙作りを行ない、多くの子ども達が集まってくれました。	12月21日 (土)	約70名	

		事業名	内容	時期	参加者	成果
(イ) 若年層の利用促進	児童向けサービス	ライブラリーシネマSAMUKAWA	定期映画会の午前の部に子ども向けの「おしりたんてい」を上映しました。上映時間前から人が集まり部屋に入りきれないほどの大盛況でした。	12月26日 (木)	約80名	図書館で映画に親んでもらう機会を提供し、子ども達にはカーペットの上に座ってもらい、楽しんでもらえました。
	YA向けサービス	YAコーナー展示	「科学っておもしろい」をテーマに錯視、古生物、宇宙に関する資料を展示し、古生物のフィギュアや実物の大きさがわかるパネル、人工衛星の模型も飾りました。	10月3日-	-	中高生に関心のありそうなテーマで展示を実施できました。
(ウ) 発見のある図書館		ライブ・イン・ライブラリー	閉館後の図書館で、木管アンサンブルの演奏を実施しました。実際の木管楽器の音色と「くるみ割り人形」、「ホール・ニュー・ワールド」、「ここにいないあなたへ」、「いい日旅立ち」など親しみやすい楽曲を40名ほどの参加者の方に楽しんで頂きました。	12月14日 (土)	約40名	普段聞くことのない実際の楽器の音色・演奏を聴くことの出来る機会を提供できました。 
		ライブラリーシネマSAMUKAWA	図書館での定期的な映画会として、フランス映画「地下室のメロディー」を上映しました。アラン・ドロンの、ジャン・ギャバン等の名優の若かりし頃の演技を楽しんで頂きました。	11月28日 (木)	約35名	図書館で映画に親んでもらう機会の提供ができました。これによりこれまで図書館に来なかった住民に利用増が期待できます。 
		大人の朗読会	耳から入る物語の世界を楽しんでもらうために閉館後の図書館を会場にして「秋」をテーマに大人向け朗読会を開催しました。海老名市有馬図書館で活動されている朗読のボランティアを紹介していただき、スタッフ3名と共に2つの詩と3つの物語を朗読しました。	11月17日 (日)	20名	大人を対象とした朗読会を初めて実施しましたが、好評で引き続き開催の要望がありました。
		お片づけ講座	整理収納アドバイザーの資格を持つ図書館スタッフが年末年始にも役立つ部屋の片づけの手順をわかりやすくアドバイスする講座を開催しました。具体的事例を交えながらの説明がわかりやすいと好評でした。	11月24日 (日)	15名	図書館がいろいろな面で生活の役に立つことを示すことができました。 

	事業名	内容	時期	参加者	成果
(ウ) 発見のある図書館	図書館まつり	昨年に引き続き、今年も地域の人達に図書館の楽しさを知ってもらうために「図書館まつり」を開催しました。スタッフから提案のあった様々なイベントとして、コンサート（コーラス、弦楽器演奏）、おはなし会、模擬店（福祉事業所のお弁当など）、様々なワークショップ（バルーンアート、浮世絵版画、おりがみ、しおり作りなど）、布おもちゃ展示、ゲーム（ビンゴ、釣り、輪投げ、カルタ）、スタンプラリー、スタッフ推薦一棚展示、図書・雑誌リサイクルなどを行いました。	10月27日 (日)	約3,800	天気にも恵まれ、一日中大盛況となりました。図書館を知ってもらえるよい機会となりました。 
	企画展示	「障がい者のくらし」（福祉課との共催）をテーマに福祉施設の作品や関連図書の展示を実施しました。	—	—	福祉を考えてもらえる素材とともに図書や音読機を展示できました。
(エ) 広報活動に関する提案	図書館総合展 パネル セッション	年に一度開催される「図書館総合展」で新しい図書館キャラクター「十進王国物語」について「キャラクターを利用した児童読書支援活動」としてポスターセッションで展示を行いました。同時に図書館キャラクターグランプリでも「十進法王」をエントリーしました。ポスターは最優秀賞、キャラクターは会場応援賞2位を受賞しました。	11月12日 (火) ～14日 (木)	—	ポスターブースは来場者も多く、キャラクターを自館でも使いたいとの他図書館からの要望もありました。 
(オ) 地域の発展のために	図書館まつり イベント	寒川町在住のBMXチャンピオン・内野選手のお話と実演を実施しました。	10月27日 (日)	—	図書館内にパネルを敷き実施しました。色々なイベントに対応できることがわかりました。 